

# ひらかた☆ 学校図書館ニュース

枚方市立中央図書館  
学校図書館支援グループ 電話050-7105-8103

発表会形式で開催しました  
「第8回 こころをつたえよう！ひらかた朗読大会」



小中学生が国語教科書掲載の作品内容を理解して表現する「ひらかた朗読大会」。今年度は12月6日に、感染対策を講じ規模を縮小して、発表会形式で行いました。一部二部に分かれて参加した25人は、マスクやマウスシールドを着用し、朗読がしづらかったにもかかわらず、作品の情景が浮かび、思いが伝わってくるようなすばらしい朗読を聞かせてくれました。

講師の関西朗読家クラブ代表 端田宏三先生は「全体の印象としてとても元気でよかった」と話された後、一人ひとりのよかったところや気をつけたりもっとよくなる「こつ」を教えてくださいました。「文章をよく読んで、その作品が自然にもっている速さを感じとって読む」「その文章の一番力を出すところを見つけて練習して読む」「口を動かさないと声がこもってしっかりした発音にならないので、正しい発音練習をする」等、次につながるお話がたくさんありました。

会場のアンケートには「日本語や物語は素敵な旅に連れていってくれるなあ」と改めて感じました」という声がありました。

## 子どもたちの 読書活動の推進のために



緊急事態宣言下、学校司書の情報交流や研修の場である学校司書連絡会は中止となっていますが、11月の会議では、子どもたちへのブックトークに活かすために、各自調べてきたテーマに沿った本を紹介して、他の学校司書と意見を出し合い、検討するというワークをしました。  
工夫を重ねたブックトークを子どもたちに紹介できる日が待ち遠しいです。

おすすめ本の魅力を紹介しよう！  
**第6回 中学生のビブリオバトル**  
令和3年3月20日(土)10時～  
枚方市立中央図書館 6階多目的室にて  
(申し込みは中央図書館ホームページ記載の応募フォームか往復ハガキにて)  
締め切り 2月19日(金)

## 本のおもしろさを伝えよう 広がるビブリオバトルの輪



3年ビブリオバトル  
学年決勝大会のようす



タブレットによる投票

(蹇陀中学校)



学校図書館に  
チャンプ本の展示

国語科の先生や学校司書が見本を見せてクラスごとにビブリオバトルを行ったり、図書委員会で実施して、本のおもしろさを紹介する取組が各学校に広がっています。

蹇陀中学校では、11月4日、3年生のビブリオバトルの学年決勝大会がありました。オープニングでクラスのチャンプ本の紹介があり、図書委員長の司会のもと、8人のクラスチャンピオンが順に発表しました。さすがクラスチャンピオン。観戦者の心をつかんだようで、本の魅力の世界にひきこまれ、生徒たちは熱心に聞いていました。

投票はタブレットで行われ、チャンプ本は「ワンダー」に決まりました。学校図書館には、各クラスのチャンプ本が展示されており、学年決勝の翌日、早速3冊の貸出がありました。

## 読書活動を推進するさまざまな工夫



読書貯金(招提中)  
一年、二年、三年、先生  
対抗して読書量を競います



しおりコンテスト  
(長尾西中)  
図書委員手作りのしおりの中から好きなものを投票します



読書祭(桜丘中)  
全中学校区の学校司書が選んだおすすめ本を紹介しました

## 誰もが使いやすい 学校図書館をめざして

今年度も中学校区の学校司書は、司書教諭や図書担当の先生と協力しながら、誰もが使いやすい学校図書館をめざして、選書や除籍、書架整理、特集コーナーづくり、図書館イベント、学校教育支援用団体貸出の手配、オリエンテーションをはじめ、さまざまな授業支援等に取り組みました。

校区の小学校に行く機会も増え、先生から並行読書や調べ学習、購入図書相談を受けたり、図書の時間や図書委員会に参加して、学校図書館システムの操作や本の修理のしかたを説明したりもしています。

今後は、これまでの活動に加え、児童・生徒に配付されたタブレットと図書館の本のよさを活かした授業支援やタブレットを活用した読書活動の推進にも取り組んでいきたいと思っております。